

令和4年度 吉野東中学校・吉野東小学校 小中連携について(まとめ)

令和5年3月

吉野東中学校・吉野東小学校

1 目的

- (1) 子供の良さを認め合い、互いに学び、生活し合うという教育環境づくりについて話し合い、全教育活動を通して、「豊かな人間性」、「確かな学力」、「健康や体力」などの『生きる力』の育成を図る。
- (2) いじめ・不登校・非行等の問題解決のため、一人一人の子供の成長の違いや個性を認め、どの子供も存在感・充実感の持てる授業や学級・学校づくりについて、系統性、継続性のある実践を行う。
以上のことを目的とし、中学校区を一つの単位として捉え、同じ地域で生活する子供についての児童・生徒理解を深め、義務教育9年間の中で、健全な教育の充実を図るために、小・中が連携して教育活動を推進する。

2 めざす児童・生徒・教職員の姿

- (1) 小学生へは、中学校へのあこがれを持たせ、中学校生活への意欲を高めさせる。
- (2) 中学生へは、小学生への優しさや思いやりの態度を発揮させ、リーダーシップを高め、自分への自信を持たせる。
- (3) 教職員は、相互に協力し合うことで、それぞれの教育観をより豊かにし、指導力の向上を図る。

3 研究テーマ

豊かな人間性」「確かな学力」「健康な体力」などの『生きる力』の育成

4 令和4年度の主な研修会等

5月10日(火)	小中情報交換会	中学校に入学した新1年生に関する情報交換
6月17日(金)	第1回小中連携研修会	中学校の授業を小学校の職員が参観後、研究協議
10月28日(金)	第2回小中連携研修会	小学校の授業を中学校の職員が参観後、研究協議
1月20日(金)	中学校入学説明会	中学校の入学に関する説明会
3月17日(金)	小中情報交換会	小学校の卒業生に関する情報交換

5 研修会後の職員の感想

- 中学校の先生だけでなく小学校の先生とも話ができるよい機会となった
- メディアの利用については、今の子供たちは、メディアをツールとして遊んだり、学習をしたりするので、今後はそれを踏まえた上でルールづくりを進めることが大切だと感じた。
- 小学校から中学校へのつなぎを大切に、小学校で学んでおいてほしいことや心構えなども子供たちに伝えていきたいので、より詳しくじっくり話せる機会がもっとほしい。
- 子供たちの元気に一生懸命に授業に取り組む姿に感心した。
- 6年間でこんなにも成長するのだなと感動した。小学生の様子を理解しておく、中学校での指導に生きると思う。9年間連携した指導ができるとうい。

6 令和5年度共通実践事項

- ◎ 4月にインターネット利用のきまりについて、小・中合同の文書を配布する。
(「インターネット利用時間は、平日1時間、休日2~3時間、就寝1時間前は利用しない」など)
- ◎ 1分前着席・黙想の継続、それに加えて、身の回りの整理整頓、服装チェックも授業前に行う。